

令和6年度 朝来市の決算概要

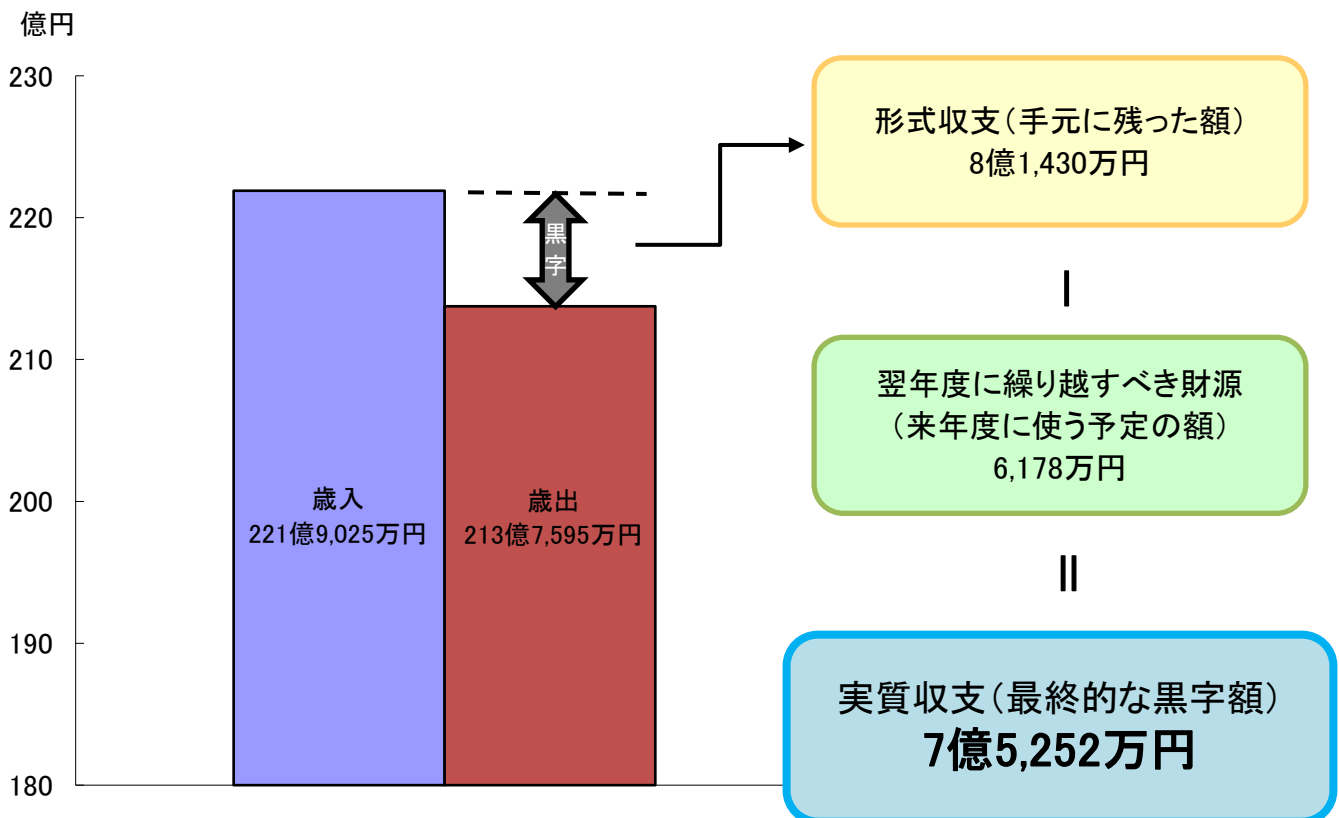
1 決算収支

令和6年度の一般会計決算額は歳入(収入)が221億9,025万円、歳出(支出)が213億7,595万円で差引き8億1,430万円の黒字決算になりました。このうち翌年度に繰越して行う事業の財源6,178万円を差引いた7億5,252万円が実質的な黒字となります。

令和6年度決算収支の状況（一般会計）

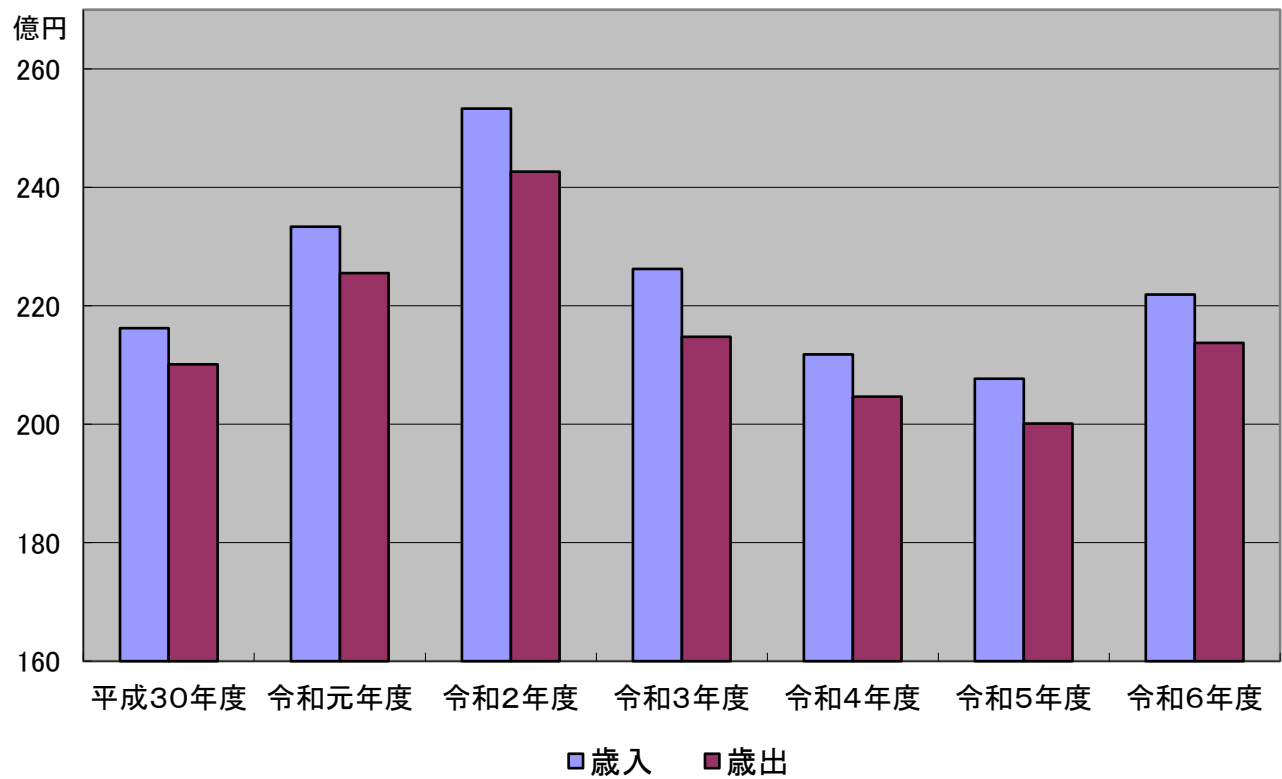
(単位:千円)

歳入決算額 a	歳出決算額 b	形式収支 a-b=c	翌年度に繰り越すべき 財源 d	実質収支 c-d
22,190,253	21,375,947	814,306	61,782	752,524



直近7年間の決算収支は以下のように推移しています。

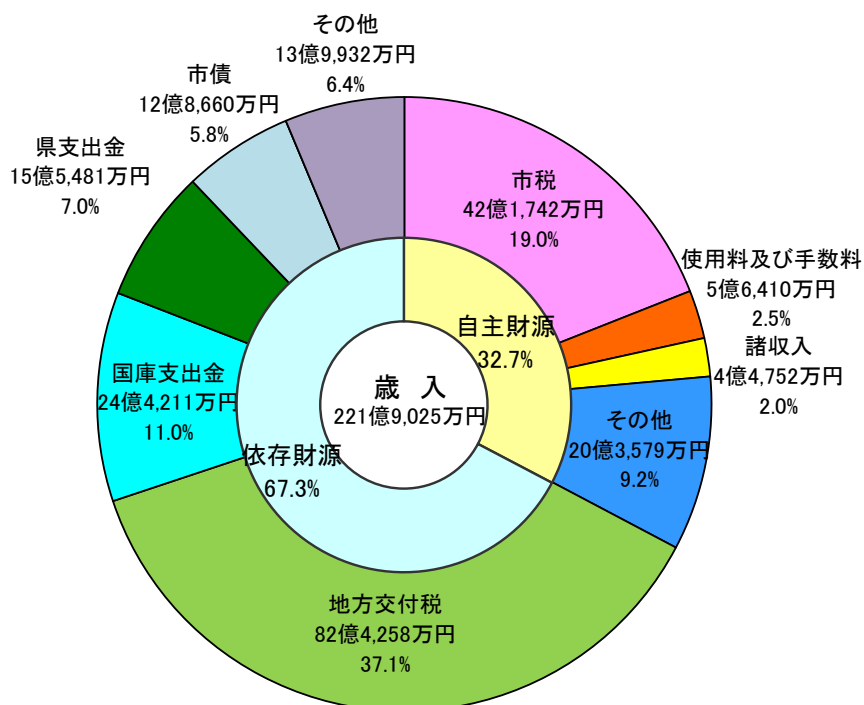
決算収支の推移（一般会計）



2 歳入

令和6年度の一般会計歳入決算額は211億9,025万円であり、うち自主財源が72億6,483万円(32.7%)、依存財源が149億2,542万円(67.3%)となりました。

令和6年度歳入決算額の内訳



用語解説

自主財源(市独自で調達できる財源)

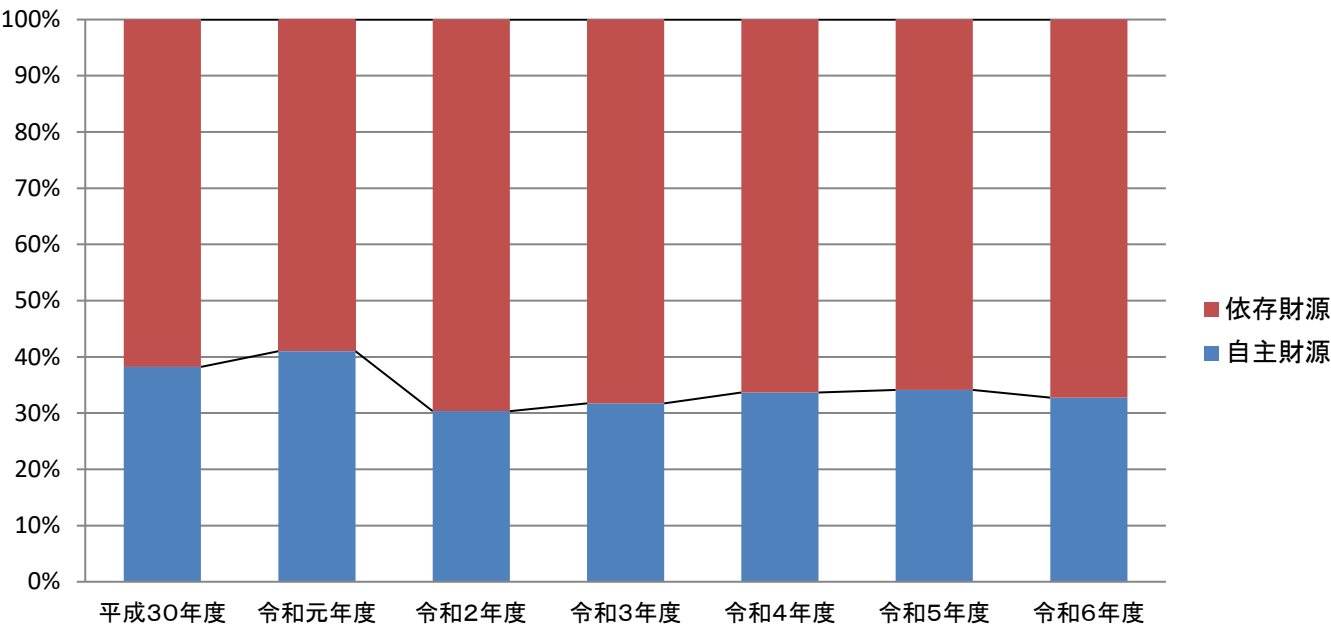
- 市税
市民税、固定資産税、軽自動車税など
- 使用料及び手数料
市の施設の使用料や、各種証明書の発行手数料など
- 諸収入
事業収入や広告収入など

依存財源(市独自で調達できない財源)

- 地方交付税
地方公共団体の収支不足や不均衡を是正するために国から交付されるお金
- 国庫・県支出金
特定の事業の財源として国や県から支出されるお金
- 市債
市が借り入れたお金

直近7年間の歳入決算額における自主財源・依存財源の比率は以下のように推移しています。

自主財源・依存財源の推移（一般会計）



歳入の状況（一般会計）

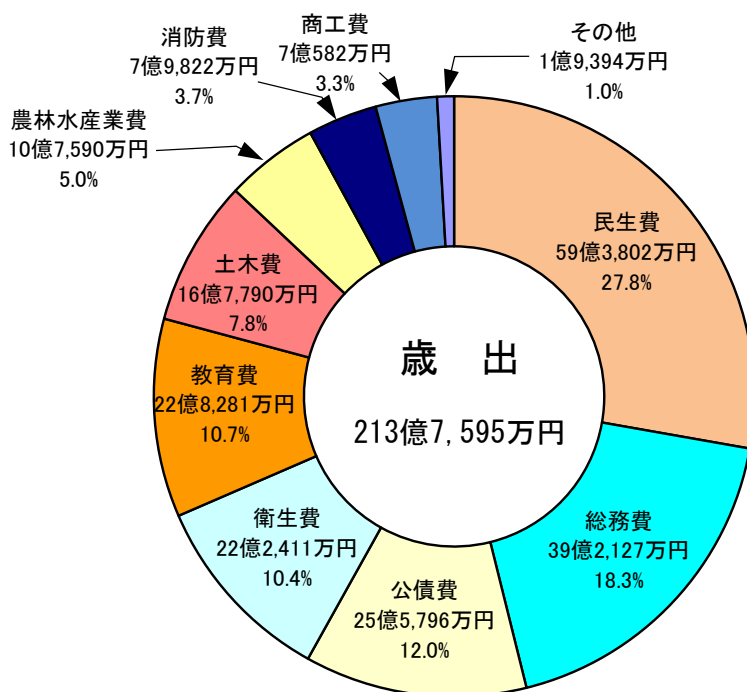
（単位：千円・％）

名 称	令和6年度		令和5年度		対前年 増減率
	決算額	構成比	決算額	構成比	
自主財源	7,264,835	32.7	7,091,097	34.1	2.5
市税	4,217,424	19.0	4,305,702	20.7	△ 2.1
分担金及び負担金	175,198	0.8	165,157	0.8	6.1
使用料及び手数料	564,099	2.5	575,137	2.8	△ 1.9
財産収入	94,353	0.4	85,852	0.4	9.9
寄附金	712,835	3.2	539,447	2.6	32.1
繰入金	612,402	2.8	394,738	1.9	55.1
繰越金	441,002	2.0	461,988	2.2	△ 4.5
諸収入	447,522	2.0	563,076	2.7	△ 20.5
依存財源	14,925,418	67.3	13,680,003	65.9	9.1
地方譲与税	283,743	1.3	251,457	1.2	12.8
利子割交付金	2,372	0.0	1,726	0.0	37.4
配当割交付金	42,299	0.2	31,612	0.2	33.8
株式等譲渡所得割交付金	55,745	0.3	33,666	0.2	65.6
法人事業税交付金	74,419	0.3	69,830	0.3	6.6
地方消費税交付金	737,787	3.3	704,029	3.4	4.8
ゴルフ場利用税交付金	14,242	0.1	14,963	0.1	△ 4.8
自動車取得税交付金	0	0.0	2,027	0.0	△ 100.0
環境性能割交付金	38,148	0.2	36,892	0.2	3.4
地方特例交付金	146,342	0.7	30,387	0.1	381.6
地方交付税	8,242,575	37.1	8,030,305	38.7	2.6
交通安全対策特別交付金	4,222	0.0	4,443	0.0	△ 5.0
国庫支出金	2,442,112	11.0	2,268,661	10.9	7.6
県支出金	1,554,812	7.0	1,447,005	7.0	7.5
市債	1,286,600	5.8	753,000	3.6	70.9
合 計	22,190,253	100.0	20,771,100	100.0	6.8

3 歳出

令和6年度の一般会計歳出決算額は213億7,595万円でした。
歳出は、「何のために使ったのか」を分類する”目的別”と、「どのように使ったのか」を分類する”性質別”の2種類に分けられます。

令和6年度歳出決算額の内訳（目的別）



用語解説

◆民生費◆ 59億3,802万円

高齢者・障害者福祉、子育て支援、生活保護などに使われるお金

◆総務費◆ 39億2,127万円

市役所の運営管理、企画振興、地域振興などに使われるお金

◆公債費◆ 25億5,796万円

市が借り入れたお金の返済金

◆衛生費◆ 22億2,411万円

健康診査、予防接種、ごみ処理などに使われるお金

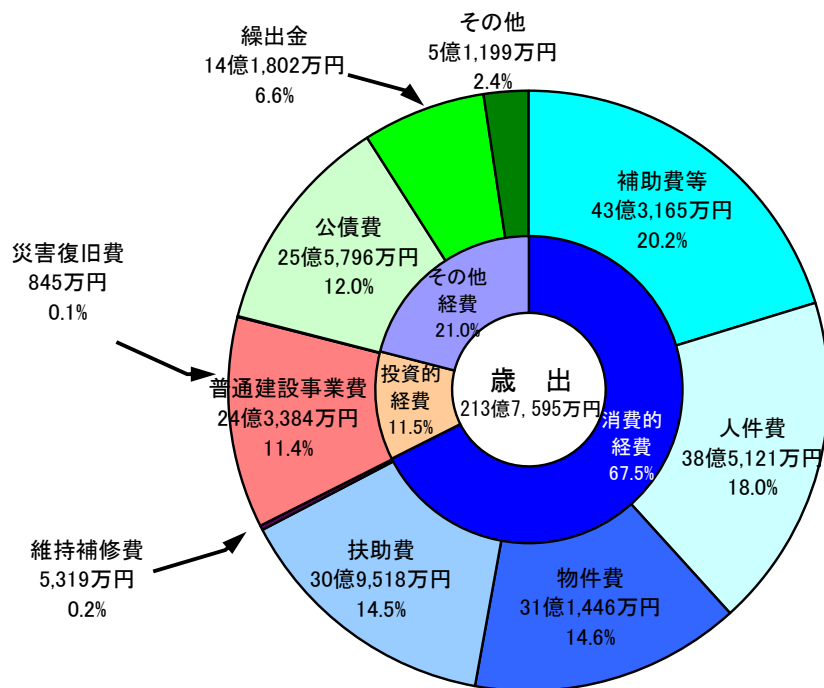
◆教育費◆ 22億8,281万円

学校教育、社会教育、文化振興などに使われるお金

◆土木費◆ 16億7,790万円

道路、橋梁、河川の維持管理などに使われる金

令和6年度歳出決算額の内訳（性質別）



用語解説

◆補助費等◆ 43億3,165万円

各種団体への補助金などに使われるお金

◆人件費◆ 38億5,121万円

市職員の給与や手当などに使われるお金

◆物件費◆ 31億1,446万円

施設の維持管理などに使われるお金

◆扶助費◆ 30億9,518万円

生活保護や児童手当、医療費助成などに使われるお金

◆普通建設事業費◆ 24億3,384万円

建物や道路の建設などに使われるお金

◆繰出金◆ 14億1,802万円

特別会計へ支出したお金

目的別歳出の状況

(単位:千円・%)

名 称	令和6年度			令和5年度			対前年 増減率
	決算額	市民1人あたり (円)	構成比	決算額	市民1人あたり (円)	構成比	
議会費	179,839	6,533	0.8	179,858	6,418	0.9	0.0
総務費	3,921,269	142,457	18.3	3,257,490	116,248	16.3	20.4
民生費	5,938,018	215,724	27.8	5,570,366	198,785	27.8	6.6
衛生費	2,224,110	80,800	10.4	2,123,005	75,762	10.6	4.8
労働費	5,927	215	0.1	8,149	291	0.0	△ 27.3
農林水産業費	1,075,902	39,087	5.0	1,018,246	36,337	5.1	5.7
商工費	705,820	25,642	3.3	599,534	21,394	3.0	17.7
土木費	1,677,902	60,957	7.8	1,659,542	59,222	8.3	1.1
消防費	798,220	28,999	3.7	792,929	28,297	4.0	0.7
教育費	2,282,812	82,933	10.7	1,817,898	64,874	9.1	25.6
災害復旧費	8,169	297	0.1	25,250	901	0.1	△ 67.6
公債費	2,557,959	92,929	12.0	2,957,831	105,554	14.8	△ 13.5
諸支出金	0	0	0.0	0	0	0.0	
予備費	0	0	0.0	0	0	0.0	
合 計	21,375,947	776,573	100.0	20,010,098	714,085	100.0	6.8

●朝来市の人口 (令和7年3月末)	27,526
(令和6年3月末)	28,022
(令和5年3月末)	28,516
(令和4年3月末)	28,971
(令和3年3月末)	29,525

性質別歳出の状況

(単位: 千円・%)

名 称	令和6年度			令和5年度			対前年 増減率
	決算額	市民1人あたり (円)	構成比	決算額	市民1人あたり (円)	構成比	
消費的経費	14,445,694	524,802	67.5	13,552,732	483,646	67.7	6.6
人件費	3,851,210	139,912	18.0	3,550,601	126,708	17.7	8.5
物件費	3,114,466	113,146	14.6	2,903,489	103,615	14.5	7.3
補助費等	4,331,652	157,366	20.2	4,184,027	149,312	20.9	3.5
扶助費	3,095,178	112,446	14.5	2,852,461	101,794	14.3	8.5
維持補修費	53,188	1,932	0.2	62,154	2,218	0.3	△ 14.4
投資的経費	2,442,282	88,726	11.5	1,667,939	59,522	8.3	46.4
普通建設事業費	2,433,836	88,420	11.4	1,628,489	58,115	8.1	49.5
災害復旧費	8,446	307	0.1	39,450	1,408	0.2	△ 78.6
その他経費	4,487,971	163,045	21.0	4,789,427	170,917	24.0	△ 6.3
公債費	2,557,959	92,929	12.0	2,957,830	105,554	14.8	△ 13.5
繰出金	1,418,025	51,516	6.6	1,417,459	50,584	7.1	0.0
貸付金	7,500	272	0.0	8,640	308	0.1	△ 13.2
積立金	504,487	18,328	2.4	405,498	14,471	2.0	24.4
投資及び出資金	0	0	0.0	0	0	0.0	
合 計	21,375,947	776,573	100.0	20,010,098	714,085	100.0	6.8

●朝来市の人口 (令和7年3月末)	27,526
(令和6年3月末)	28,022
(令和5年3月末)	28,516
(令和4年3月末)	28,971
(令和3年3月末)	29,525

4 特別会計・企業会計

特別会計は、一般会計とは切り離し、独立した予算で行う会計で、市では国民健康保険、介護保険などの6つの会計を設けています。

一方、企業会計は、地方公営企業法の適用を受けるもので、特定の事業についての収入で支出をまかなう独立採算制をとっており、水道事業会計、工業用水道事業会計、下水道事業会計がこれにあたります。

令和6年度会計別決算の状況

(単位:千円)

会計名	歳入決算額 a	歳出決算額 b	形式収支 a-b=c	翌年度に繰り越すべき財源 d	実質収支 c-d
特別会計合計	7,589,511	7,420,741	168,770	0	168,770
国民健康保険	3,110,552	3,038,110	72,442	0	72,442
宅地開発事業	6,094	574	5,520	0	5,520
休日診療所	15,416	15,416	0	0	0
介護保険	3,876,923	3,803,134	73,789	0	73,789
後期高齢者医療	571,976	555,944	16,032	0	16,032
財産区	8,550	7,563	987	0	987
企業会計合計	2,595,226	2,916,231	△ 321,005	0	△ 321,005
水道事業(収益的収支)	735,113	655,058	80,055	0	80,055
水道事業(資本的収支)	186,159	483,329	△ 297,170	0	△ 297,170
工業用水道事業(収益的収支)	17,085	15,754	1,331	0	1,331
工業用水道事業(資本的収支)	0	0	0	0	0
下水道事業(収益的収支)	1,162,427	976,695	185,732	0	185,732
下水道事業(資本的収支)	494,442	785,395	△ 290,953	0	△ 290,953
合計(特別会計+企業会計)	10,184,737	10,336,972	△ 152,235	0	△ 152,235
一般会計(再掲)	22,190,253	21,375,947	814,306	134,518	679,788
総合計	32,374,990	31,712,919	662,071	134,518	527,553

5 市税

市税の収納状況について掲載します。令和6年度は42億1,742万円の市税を収入しています。

市税の収納状況

(単位:千円・%)

名 称	令和6年度				令和5年度				収入済額の比較	
	調定額	収入済額	市民1人 あたり(円)	収納率	調定額	収入済額	市民1人 あたり(円)	収納率	増減額	増減率
市民税	1,472,005	1,421,470	51,641	96.6	1,471,368	1,413,150	50,430	96.0	8,320	0.6
固定資産税	2,613,245	2,453,252	89,125	93.9	2,702,677	2,545,787	90,849	94.2	△ 92,535	△ 3.6
軽自動車税	143,152	134,626	4,891	94.0	142,584	132,461	4,727	92.9	2,165	1.6
市たばこ税	202,555	202,555	7,359	100.0	211,192	211,192	7,537	100.0	△ 8,637	△ 4.1
入湯税	5,521	5,521	201	100.0	3,949	3,112	111	78.8	2,409	77.4
合 計	4,436,478	4,217,424	153,216	95.1	4,531,770	4,305,702	153,654	95.0	△ 88,278	△ 2.1

用語解説

◆市民税◆
個人所得や会社・団体の収益などに対してかかる税金

◆固定資産税◆
土地・家屋・償却資産(事業に使う機械など)に対してかかる税金

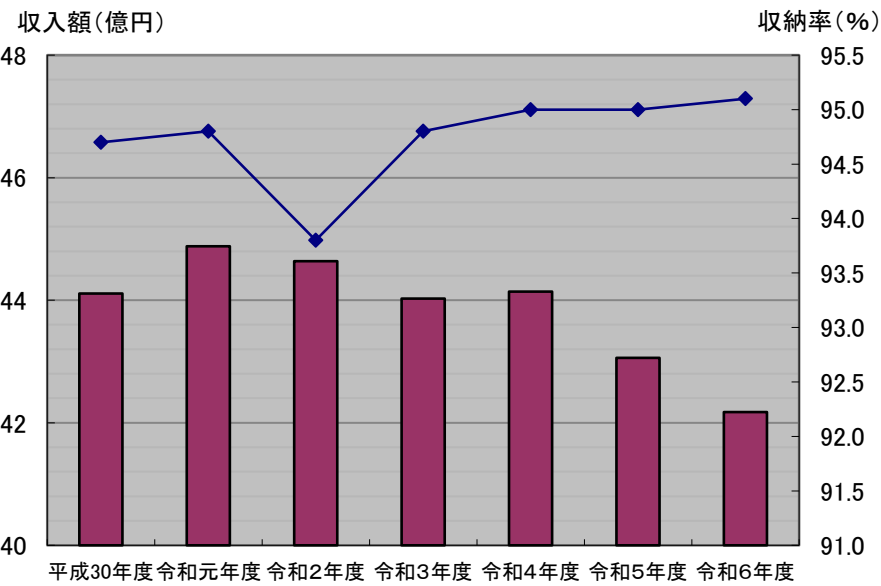
◆軽自動車税◆
軽自動車や原動機付自転車などにかかる税金

◆市たばこ税◆
市内で販売されたたばこの消費に対してかかる税金

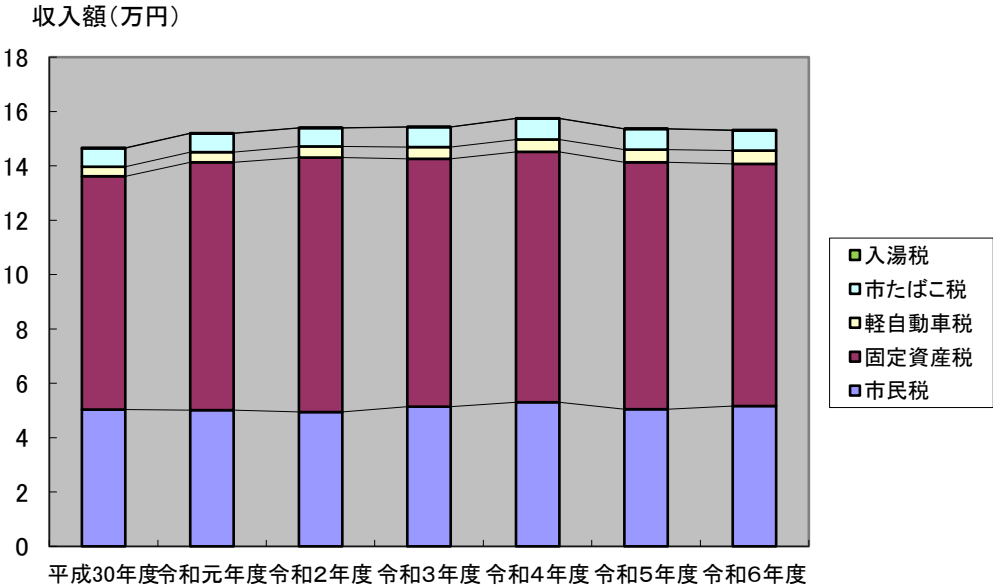
◆入湯税◆
温泉の入浴にかかる税金

直近7年間の市税収入額・収納率及び1人あたりの納税額は以下のように推移しています。

市税収入額・収納率



市民1人あたりの市税収入額



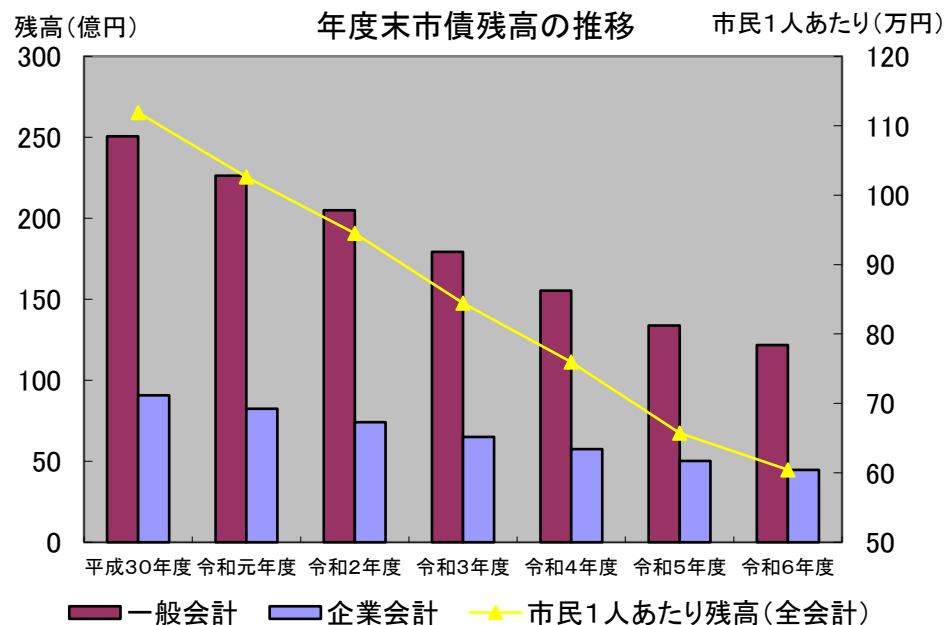
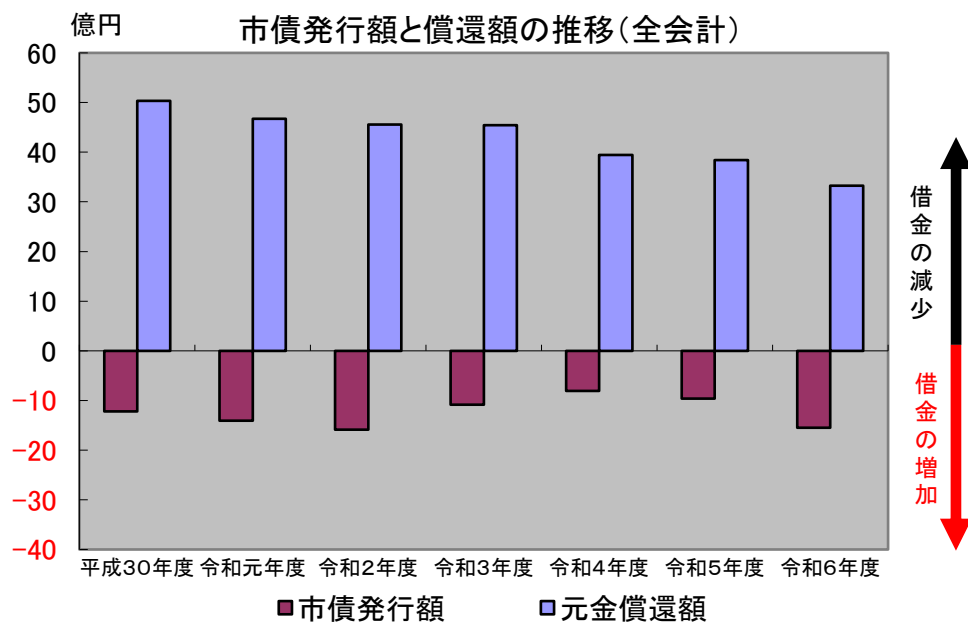
6 市債

市債(市の借金)の発行及び償還状況について掲載します。令和6年度は新たに15億4,540万円の市債を発行し、33億2,312万円を償還しました。

市債の状況

(単位:千円・%)

名 称	令和6年度				令和5年度				増 減 額	対前年 増減率
	発 行 額	元金償還額	年度末現在高	市民1人あたり	発 行 額	元金償還額	年度末現在高	市民1人あたり		
一般会計	1,286,600	2,504,854	12,169,471	442	753,000	2,895,722	13,387,725	478	△ 1,218,254	△ 9.1
企業会計	258,800	818,261	4,467,670	162	210,400	943,420	5,027,131	179	△ 559,461	△ 11.1
水道事業	152,100	280,313	2,295,262	83	160,000	308,497	2,423,475	86	△ 128,213	△ 5.3
下水道事業	106,700	537,948	2,172,408	79	50,400	634,923	2,603,656	93	△ 431,248	△ 16.6
全会計 合計	1,545,400	3,323,115	16,637,141	604	963,400	3,839,142	18,414,856	657	△ 1,777,715	△ 9.7



令和6年度 朝来市の決算概要

7 基金

基金(市の貯金)の状況について掲載します。令和6年度は一般会計で8億2,538万円を積立て、6億1,240万円を取り崩しました。

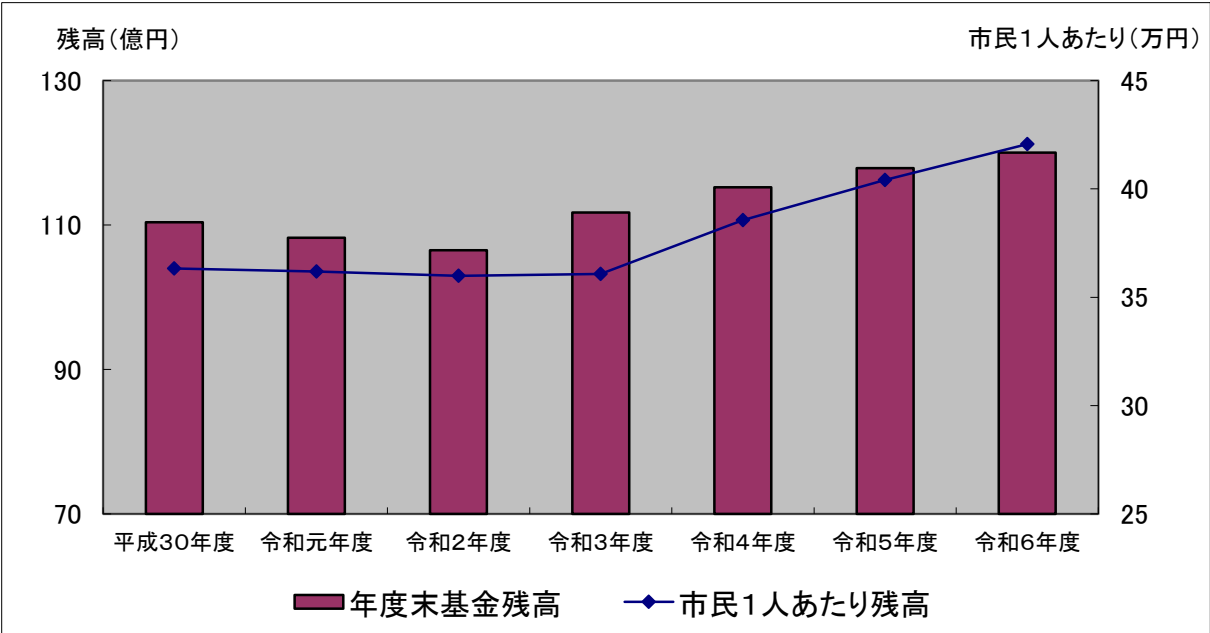
基金の状況（一般会計）

(単位:千円・%)

名 称	令和5年度 年度末現在高	令和6年度			対前年増減額	対前年 増減率
		積 立 額	取 崩 額	年度末現在高		
財政調整基金	4,769,165	327,388	170,000	4,926,553	157,388	3.3
減債基金	9,558	16		9,574	16	0.2
ケーブルテレビシステム 施設維持基金	95,144	20,147		115,291	20,147	21.2
ふるさと創生基金	1,133,988	429,536	253,233	1,310,291	176,303	15.5
播但線電化高速化整備費 負担事業基金	230,240	357		230,597	357	0.2
文化会館維持基金	57,100			57,100	0	0.0
国際文化交流基金	100,000			100,000	0	0.0
地域福祉基金	626,807		630	626,177	△ 630	△ 0.1
地域振興基金	1,879,214		60,000	1,819,214	△ 60,000	△ 3.2
資源循環対策基金	912	2		914	2	0.2
ふるさと水と土保全対策基金	33,864	52		33,916	52	0.2
クラインガルテン伊由の郷 管理事業基金	86,970	4,697		91,667	4,697	5.4
さのう高原管理事業基金	45,681	71		45,752	71	0.2
地域産業活性化事業基金	25,033	5,306		30,339	5,306	21.2
揚水施設基金	7,155			7,155	0	0.0
土地開発基金	573,859	889		574,748	889	0.2
コミュニティ・プラント維持基金	365,281	8,922		374,203	8,922	2.4
竹田城跡保護基金	70,172	108	4,400	65,880	△ 4,292	△ 6.1
学校教育施設整備基金	5,351	673		6,024	673	12.6
公共施設等総合管理基金	1,449,645	2,245	116,958	1,334,932	△ 114,713	△ 7.9
森林経営管理事業基金	162,765	24,874	7,181	180,458	17,693	10.9
交通安全対策基金	60,298	93		60,391	93	0.2
合 計	11,788,202	825,376	612,402	12,001,176	212,974	1.8

直近7年間一般会計基金残高は以下のように推移しています。

年度末基金残高の推移（一般会計）



基金の目的、主な使途について（一般会計）

（単位：千円）

名 称	設置目的	令和5年度 年度末現在高	令和6年度			主な活用事業
			積立額	取崩額	年度末現在高	
財政調整基金	市財政の健全な運営に必要な財源に充てる。	4,769,165	327,388	170,000	4,926,553	
減債基金	市債償還に必要な財源に充てる。	9,558	16	0	9,574	
ケーブルテレビシステム 施設維持基金	ケーブルテレビシステム施設の維持管理に必要な財源に充てる。	95,144	20,147	0	115,291	
ふるさと創生基金	ふるさと創生事業に必要な財源に充てる。	1,133,988	429,536	253,233	1,310,291	定住促進事業、デマンド型乗合交通運行事業、こども医療費助成事業、在宅保育支援事業、観光プロモーション事業、住みたい田舎移住促進プロジェクト事業、企業誘致促進事業、消防施設等整備事業、小学校教育推進事業など
播但線電化高速化整備費 負担事業基金	播但線電化高速化整備費負担事業に必要な財源に充てる。	230,240	357	0	230,597	
文化会館維持基金	文化会館の維持管理に必要な財源に充てる。	57,100	0	0	57,100	
国際文化交流基金	諸外国との相互理解、平和共存を基調とした国際社会人の育成及び国際文化交流事業の推進を図るための事業に必要な財源に充てる。	100,000	0	0	100,000	
地域福祉基金	民間の福祉活動を推進し、高齢者等の健康及び福祉の増進を図るための事業に必要な財源に充てる。	626,807	0	630	626,177	地域福祉基金運用事業
地域振興基金	市民の連携強化及び全市域の均衡ある地域振興を図るための事業に必要な財源に充てる。	1,879,214	0	60,000	1,819,214	地域自治協議会支援事業
資源循環対策基金	地球環境に負荷の少ない資源循環型の住みよいまちづくりを推進するための事業に必要な財源に充てる。	912	2	0	914	
ふるさと水と土保全対策基金	土地改良施設及び同施設に関連する地域資源の多面的利活用を通じて住民活動と地域の活性化に対する事業支援に必要な財源に充てる。	33,864	52	0	33,916	
クラインガルテン伊由の郷 管理事業基金	クラインガルテン伊由の郷の維持管理に必要な財源に充てる。	86,970	4,697	0	91,667	
さのう高原管理事業基金	さのう高原の維持管理に必要な財源に充てる。	45,681	71	0	45,752	
地域産業活性化事業基金	地域産業の活性化を目的に設置した施設の維持管理及び建設改良に必要な財源に充てる。	25,033	5,306	0	30,339	
揚水施設基金	定額の資金を運用し、非常用水及びかんがいに供する目的をもって揚水を行うための施設の維持管理に必要な財源に充てる。	7,155	0	0	7,155	
土地開発基金	公用もしくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要がある土地をあらかじめ取得する財源に充てる。	573,859	889	0	574,748	
コミュニティ・プラント維持基 金	処理場及び管渠の基幹的な施設改良事業に必要な財源に充てる。	365,281	8,922	0	374,203	
竹田城跡保護基金	竹田城跡の保護事業に必要な財源に充てる。	70,172	108	4,400	65,880	竹田城跡保存整備事業
学校教育施設整備基金	市立学校の施設整備に要する費用に充てる。	5,351	673	0	6,024	
公共施設等総合管理基金	公共施設等の総合的な管理に必要な財源に充てる。	1,449,645	2,245	116,958	1,334,932	庁舎整備事業（生野庁舎等）、こども園施設整備事業、文化会館施設等整備事業など
森林経営管理事業基金	森林経営管理事業に必要な財源に充てる。	162,765	24,874	7,181	180,458	林業施設維持管理事業
交通安全対策基金	交通安全対策の推進に必要な財源に充てる。	60,298	93	0	60,391	交通安全対策事業
合 計		11,788,202	825,376	612,402	12,001,176	

8 財政指標

健全化判断比率の状況

健全化判断比率等とは、地方公共団体の財政破綻を未然に防ぐため、財政状況を把握し、悪化した団体に対して早期に健全化を促すため、毎年度決算時に判断指標を算定することが義務づけられているものです。

令和6年度決算に基づく算定の結果、すべての指標で早期健全化基準を下回り、市の財政は一定の健全性を確保できています。

(単位: %)

名称	令和6年度	令和5年度	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	— (△6.16)	— (△5.14)	13.03	20.00
連結実質赤字比率	— (△31.82)	— (△30.49)	18.03	30.00
実質公債費比率	9.8	10.7	25.0	35.0
将来負担比率	— (△75.5)	— (△70.9)	350.0	

※実質赤字額・連結実質赤字額がないため「—」と表示しています。

※将来負担比率について、公債費充当可能財源等が将来負担額を上回り、比率が算定されないため「—」と表示しています。

資金不足比率の状況

公営企業会計の経営健全化の指標として「資金不足比率」がありますが、朝来市の公営企業会計はすべて黒字で資金不足は発生しておらず、すべての公営企業会計で健全性が確保できています。

(単位: %)

指標の名称	令和6年度	令和5年度	経営健全化基準
資金不足比率	—	—	20.0

※資金不足額がないため「—」と表示しています。

経常収支比率の状況

地方公共団体の経常的な収入である、市税や地方交付税などが、人件費や公債費などの経常的な経費にどの程度充てられているかを示す指標です。この比率が高いほど財源に余裕がないことを示しており、低いほど市独自の事業を行う余裕があることを示しています。令和6年度決算では、経常収支比率は89.7%となりました。

(単位: %)

指標の名称	令和6年度	令和5年度
経常収支比率	89.7	89.9

※一般の家庭で例えると、以下のようになります。

経常収支比率	=	$\frac{\text{必要な生活費}}{\text{毎月入ってくる給料}}$
--------	---	--

用語解説

- ◎実質赤字比率 : 一般会計の赤字の程度
- ◎連結実質赤字比率 : すべての会計を合わせた赤字の程度
- ◎実質公債費比率 : 公債費(借入金の返済)と、これに準ずる経費の程度
- ◎将来負担比率 : 企業会計・出資法人も含めた将来の支払予定額の程度
- ◎資金不足比率 : 公営企業会計ごとに事業規模からみた資金不足の割合
- ◎経常収支比率 : 歳入経常一般財源のうち、経常経費に充当される割合

9 その他

引上げ分の地方消費税交付金（社会保障財源化分）を充当した社会保障施策に要する経費

令和元年10月から、消費税が8%から10%へ引き上げられたことに伴い、地方消費税率については1.7%から2.2%に引き上げられ、引き上げ分のうち1.2%の地方消費税交付金については、社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費の財源に充てることとされています。

令和6年度の地方消費税交付金は737,787千円で、うち社会保障財源化分390,657千円を下記の事業に充当しています。

（歳入）

地方消費税交付金（社会保障財源化分）

390,657 千円

（歳出）

（単位：千円）

事業名		経費	財源内訳			
			特定財源		一般財源	
			国県支出金	その他	引上げ分の 地方消費税 （社会保障財源 化分の交付金）	その他
社会 福祉	乳幼児等医療費助成事業	56,978	14,046	500	26,421	16,011
	こども医療費助成事業	59,372	7,872	15,800	28,720	6,980
	障害者（児）地域生活支援事業	48,221	21,661		4,510	22,050
	小 計	164,571	43,579	16,300	59,651	45,041
児童 福祉	こども園運営管理事業	384,561	209	11,871	204,653	167,828
	私立保育所・こども園運営支援事業	627,641	436,055	5,636	102,167	83,783
	小 計	1,012,202	436,264	17,507	306,820	251,611
保健 衛生	予防接種事業	127,253	1,727	16,808	24,186	84,532
	小 計	127,253	1,727	16,808	24,186	84,532
合計		1,304,026	481,570	50,615	390,657	381,184

入湯税の使途状況について

入湯税は、環境衛生施設の整備、鉱泉源の保護管理施設の整備、消防施設その他消防活動に必要な施設の整備及び観光の振興（観光施設の整備を含む）に要する費用に充てる目的税です。
令和6年度の入湯税を下記の事業に充当しています。

（歳入）

入湯税（滞納繰越分含む）5,521 千円

（歳出）

（単位：千円）

事業名		経費	財源内訳			
			特定財源		一般財源	
			国県支出金	その他	入湯税	その他
環境衛生	観光施設整備事業	18,852		15,500	2,477	875
観光	観光協会等支援事業	4,118			3,044	1,074
合 計		22,970	0	15,500	5,521	1,949